

仕 様 書

本仕様書は、警察共済組合茨城県支部（以下「甲」という。）が受託者（以下「乙」という。）に委託する令和7年度巡回方式によるインフルエンザ予防接種業務委託の内容について定める。

1 委託業務名

令和7年度巡回方式によるインフルエンザワクチン接種業務委託

2 接種ワクチン

インフルエンザワクチン

3 委託期間

契約締結の日から令和8年1月31日まで

4 実施予定人数

3,980人

5 実施場所

別表「実施所属所一覧表」のとおり

6 実施日時

10月初旬から11月中旬の月曜日から金曜日（祝日を除く。）午前9時から午後4時30分の間

7 委託内容及び実施方法

- (1) 1 所属所当たりの実施予定回数は、実施予定人数に基づき1回から4回とする。
- (2) 乙は、各所属所の実施日程（案）をあらかじめ警察本部厚生課健康管理室（以下「丙」という。）に提示し、丙は各所属所担当者の意向を確認後、乙と日程調整を行う。
- (3) 丙は、乙の求めにより各実施場所の配置図を送付する。
- (4) 乙は、予診票の様式について、あらかじめ丙に対しデータ提供を行うこと。丙は、提供があった予診票に必要事項を記入したものを実施時に受付で提出するよう、接種者に事前説明を行う。また、乙は、予診票を事前に準備しなかった接種者に対応するため、予備の予診票及び筆記具を実施場所に設置すること。
- (5) 乙は、円滑に接種業務（会場設営、受付及び案内等を含む。）を進めるために必要な医師、看護師、職員等の配置予定人数を実施日の1週間前までに丙に連絡し、過不足が生じると丙が判断した場合は、丙の求めに応じて、当日必要な職員等を配置すること。
- (6) 会場設営に必要な机及び椅子は、各実施場所の備品を使用できるものとするが、その他の必要な物は乙が準備すること。

(7) 乙は、接種者が甲の組合員であることを受付時に確認すること。

なお、組合員であることの確認方法については、乙に対し事前に別途教示する。

(8) 乙は、受付時に接種を希望する組合員に、別紙1「令和7年度インフルエンザワクチン接種内訳」の接種日、所属所、組合員番号及び組合員氏名を自筆で記入させること。また、接種を希望する非組合員については、上記別紙1に記入を要しないこととするため、組合員及び非組合員の接種人数を確実に把握すること。ただし、警察本部庁舎での実施については、甲が上記別紙1を電子的に作成する。

乙は、実施終了後、各所属所担当者と共に組合員及び非組合員の各接種人数に誤りがないことを確認すること。また、上記別紙1については、各所属所担当者が丙に送付する。

(9) 甲が、乙に支払うインフルエンザワクチン接種委託料は、組合員1人当たり3,000円（委託料（消費税及び地方消費税を含む。）が3,000円以下の場合は委託料）とし、不足額が発生する場合は、受付時に乙が接種者から徴収する。また、非組合員については、受付時に接種費用全額を、乙が受付時に非組合員から徴収すること。

乙は、接種費用を現金で徴収する場合に備え、つり銭を準備すること。

(10) 乙は、派遣した医師による問診等を行った後、ワクチンの接種を実施するが、接種後に体調不良者が発生した場合は、速やかに適切な対応を行うこと。

(11) 乙は、実施の日程が終了する都度、別紙2「業務完了報告書」を甲に送付し、検査を受けること。

乙は、全日程が終了し、甲による全ての検査が完了した後、速やかに接種費用を甲に請求すること。

なお、上記別紙2の最終提出期限は令和8年1月31日とする。

8 その他実施に関する詳細は、甲、乙及び丙で協議するものとする。

なお、この仕様書に記載の実施予定人数及び実施予定回数については、変動することがある。

※ 必ず組合員本人が自筆で記入し、訂正は二重線を引き、正しいものを記入すること。

[illegible]

業 務 完 了 報 告 書

令 和 年 月 日

警察共済組合茨城県支部長 殿

受 託 者

下記の業務が完了しましたので報告します。

記

1 委託業務名

令和7年度巡回方式によるインフルエンザワクチン接種業務委託

2 契約締結日

令和7年 月 日

3 実施日

令和 年 月 日

4 実施内容

(1) 実施場所

(2) 実施人数

人

令和7年度インフルエンザワクチン接種内訳のとおり